

2019年度

増穂だより

vol.217



芝浦工業大学柏中学高等学校 〒277-0033 千葉県柏市増尾700番地
TEL : 04-7174-3100(代) FAX : 04-7176-1741
URL <http://www.ka.shibaura-it.ac.jp/>

■編集／芝浦工業大学柏中学高等学校 総務部
■発行日／令和元年7月19日 発行
■印刷／株式会社横浜総合写真



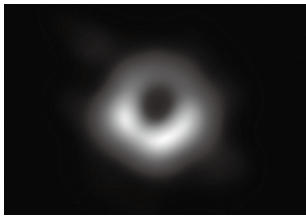
Contents

■巻頭（副校長/中学教頭/高校教頭）	2P	■思い出（中1/中2/中3/高2）	6、7P
■各部情報（総務/厚生/グローバル委員会 /研究/生徒/事務室）	3P	■学年情報（高校）	8P
■各部情報（保健/クレオ/図書/高校生徒会情報 /教育実習を終えて）	4P	■PTA情報/後援部情報	9P
■学年情報（中学）	5P	■球技大会/合唱祭	10P
		■喜びの声/安全の日/トピックス	11P
		■トピックス	12P

BIG SCIENCE による快挙

副校長 久保田 剛司

みなさん、右の写真を覚えていますか。2019年4月10日、天文学者の長年の夢だったブラックホールの撮影画像を、日米欧の国際研究チームが発表しました。



小学生の頃からの天文ファンで、今こうして地学や天文の素晴らしさを伝える職に就いている私も、まさか生きている間に見られるとは思っていませんでした。どうやってこの画像が得られたのか、既にTVやネットで報道されましたが、華々しいこの成果に至るまでの労苦は想像に難くありません。今回撮影されたブラックホールは、地球から約5500万光年離れたM 87 銀河の中心部にあり、その大きさは角度にして1億分の1度、地球から月面に置いたゴルフボールを見た大きさに相当します。当然、現在世界最大の望遠鏡でも到底見えない小ささです。そこで発案者であるシェップ・ドールマン教授（MIT）は、地球各地の電波望遠鏡で同時に観測することで地球サイズの望遠鏡を構築するアイデアを思いつきますが、その実現には実に10年もの歳月を要しました。南米チリ・メキシコ・アメリカ・ハワイ・スペイン・南極の6ヵ所計8台の電波望遠鏡による同時観測の際、地球が丸いうえに自転によって電波が到達するのに時間差が生じるだけでなく、各地の望遠鏡がプ

夏休みに向けて

中学教頭 佐藤 文博

いよいよ夏休みです。夏休みといえば、部活動、家族旅行と生徒の皆さんにとって楽しいことが目白押しですね。好きなことを思う存分楽しめる素晴らしい期間です。普段とは違う時間が流れる期間です。長いようでいて、あっという間に過ぎてしまう期間です。もちろん夏期講習や宿題もあってそうそう楽しくないぞ、という気持ちも分かります。それでも、心にゆとりが生まれませんか。ある地点に立ち止まってゆっくりと周りを見回してみる。ゆっくりした時間が過ごせるのはこのような長期の休みではありませんか。この時間で自分の好きなことを少し深めてみませんか。できれば勉強を趣味としてとらえて深めてもらえるとありがたいのですが、そこは強調しません。人は多くの体験を経て育ちます。ご家族の方と少しでも多くの体験をして自分自身の中の引き出しを増やしてください。人生の幅を広げてください。もう一つ、落ち着いた時間の中で静かに読書をする時間も忘れないでください。少し欲張りですが色々楽しめる夏休みだと良いですね。最後に毎年のことですが、皆さんは危険な場所に足を踏み入れることが無いようお願いいたします。今年も気象関係では「観測史上初」や「観測史上最多」という言葉が新聞の紙面ににぎわっています。自分のいる場所は必ず保護者の方に知らせることも併せてお願いいたします。身の回りの安全確保に気を配り、将来につながる有意義な夏休みを過ごしましょう。

レート移動や月の引力・潮の満ち干で位置や高度が変動することも考慮に入れ、1千万年で誤差1秒という原子時計でデータの同期を図りつつ10日に亘る観測に漕ぎつけたのが2017年4月でした。この8台の電波望遠鏡をつないだ「イベント・ホライズン・テレスコープ」は、1台でも正常に作動しないと狙った精度が得られません。しかし、世界6ヵ所が10日間晴天に恵まれることはあり得ませんし、実際観測中には様々なトラブルに見舞われました。こうした艱難辛苦の末に得られた膨大な観測データから、一体どのような画像が得られれば観測は成功だったのか、予めシミュレーションが行われました。ブラックホール自体は光すら飲み込んでしまうため全く信号を発しません。しかし強力な重力で周囲のガスを引き寄せる際、ガスは回転しながら加速し摩擦によって数百万℃に加熱されて光を放ちます。その光を背景に黒く丸い影（ブラックホールシャドウ）が見えるはずです。その年の10月からプロジェクトメンバーは4チームに分かれてデータ解析に取り掛かりました。22名の日本チームも、全体像を描くには圧倒的に不足しているデータを補うため「スパースモデリング」という数学的手法を駆使して挑みます。そして、全チームの得た画像が一致したことで冒頭の発表となりました。21世紀に入り、ヒッグス粒子の発見、重力波の検出とBIG SCIENCEによる重要な発見が相次ぎ、共にノーベル賞に輝きました。今回の快挙も間違いのないでしょう。皆さんの中から、将来こうしたプロジェクトに参加する人が出てくることを願って止みません。

〔出典：NHKBS「コズミックフロント☆NEXT」19.4.11放送より〕

グローバルな活動への基礎作り

高校教頭 松原 誠司

建国大学の名を聞いたことがあるでしょうか。1938年満州国新京に開学したこの大学は、満州国のスローガンである「五族協和」を体現すべく中国・朝鮮・モンゴル・ロシアそして日本の5民族のエリートを集めた国策大学ですが、一方では言論の自由が保障され、当時絶対的な禁制であった日本政府への批判さえも許容されていました。学生たちは連夜座談会を開催し、アジアの今後など現状の問題やその打開策など当時の日本国内では考えられない本音の議論が交わされていたそうです。賛否はあるものの、戦前の国際交流の成功例と評価する研究もあります。

皆さんは、海外研修やホームステイ、留学生との交流などのグローバルな体験がスタートし、広がっている途上です。将来的には彼らと協働して、国際的な問題解決に取り組む機会にも恵まれるかもしれません。現在は、そのための準備期間でもあります。

1. 日本人や海外の方と積極的な交流を行う。
2. グローバル規模の問題をはじめとして、現在の諸課題を認識し、その課題に関して自分なりに考える。
3. 話合いや討論などの場において、自分から積極的に発言する。などは、そのために必要な準備です。この夏休みだけではなく、中学生・高校生のなかで上記を心掛け、実践することで、大学や社会において、海外の方々と本音で議論をして国際的な課題を解決し、社会を改善するための基礎力を育成してください。

各 部 情 報

総務部 総務部情報

7月までの総務部関連の活動報告をします。5月7日に避難訓練を行いました。今回の避難訓練は久しぶりに火災を想定したもので、地震の時と違い出火場所によって避難経路が違うので、放送を聞いて指定された避難経路を通り避難するという訓練を行いました。大きな混乱はなかったものの、やはり訓練ということで緊張感がなく行動も遅かったことを校長、副校長先生から指摘されました。次の訓練では、緊張感を持って速やかに行動できるよう全員が心がけて欲しいと思います。

5月11日新年度のPTA総会があり本部の活動報告や予算、決算の承認、新役員の発表が行われ、長谷部さん（高3、中3）を新会長とした新体制でPTAが活動し始めました。7月13日（土）にはPTAが主催する「仕事塾」が開催される予定で、今年も10人近い保護者の方が講師となって、いろいろな分野の仕事を熱く語っていただけたと思います。

研究部 講演会「探究を深い学びに繋げるために」

先日、探究特設授業GSⅡで課題研究に取り組む高校2年生による研究計画書の発表・検討会が行われました。発表会では、本校のSSH運営指導委員の大学の先生方より助言をいただき、生徒相互でも活発に質問・意見交換がなされました。それぞれ今後の研究の方向を見出すことができたようで、いよいよこれから本格的に研究に取り組んでいきます。

また、発表会に引き続き、Glocal Academy 理事長岡本尚也先生による講演会「課題研究を深い学びにつなげるために」が開催され、中高生約300名が参加しました。講演では、GSⅡ生徒の研究計画書を例として取り上げ、テーマ設定や研究の進め方などについて話され、中学生からも活発に質問がされました。今年は200名以上の生徒が探究授業を履修しています。自ら問いを立て、研究、発表する楽しさを感じて、探究に向き合う教室はいつも活気に溢れています。

厚生部 AED・エピペン講習会実施

厚生部では、生徒や教職員の健康を推進し、安全を確保するために、様々な取り組みをしています。

5月28日と30日には、教職員を対象に、エピペンとAED使用方法講習会を開きました。エピペンは、ハチ刺傷、食物アレルギーなどによるアナフィラキシーに対して、緊急補助治療に使用される医薬品で、動画でその使用方法を確認しました。AED講習は、実際にAEDの器具を使って心肺蘇生をする人、救急車を呼ぶ人などの役割を決め、現場を想定した実習を行いました。

夏休みは熱中症予防のために、校内外の温度や湿度を測定し、基準値を超えた場合は部活顧問に注意を喚起します。



生徒部 周囲に気を遣える人に

5、6月の間に外部からのお叱りの電話を数件いただきました。多くの場合は電車内でのマナーの悪さです。少ししかスペースのあいていない座席に無理やり座りゲームをしていたり、大きいカバンが周りの人にぶつかってもあやまらない、ゲームや話に夢中になりぎりぎりまで下車しないので、乗車してきた人とぶつかるなどです。未成年とはいえ、家から一歩外へ出れば、皆さんも社会を構成する人の一員です。社会で大切なことは周囲への気遣いです。周囲への気遣いができなければ、見ず知らずの人達の集まりである社会は、ぎくしゃくしてスムーズに動きません。少しの気遣いと心の余裕が社会をスムーズに動かします。少しでも良いので周囲に気を遣いましょう。そして、「芝柏の生徒は優しいね。気配りができるね」というお褒めのお言葉をいただけるようになることを期待しております。

グローバル委員会 IES・UQ 指定校奨学金の対象校へ

全国の高校から10校のみ選ばれる、クイーンズランド大学（UQ）、UQ付属語学学校（IES）の指定校に本校が選ばれました。この指定校に選ばれた10校に在学する生徒の中から、今年度はUQの人文社会科学部群を志望する高校生5名に奨学金が授与されます。

この奨学金への出願資格は、①IESを修了後、UQの人文社会学部の学士課程へ進学すること、②数学を含む主要4科目で5段階評価中3.5以上の成績を修めていること、③IELTSのアカデミックモジュールで、5.0以上のスコアを取得していること、となっています。

このように、国の機関だけでなく、海外大学独自で提供している奨学金もあります。ぜひ積極的に利用し、海外大学進学への門戸を開きましょう。



事務室 2019年度「夏」のご連絡等

◆7月20日（土）から8月27日（火）は、「事務室夏の特別対応期間」となります。具体的には以下のとおりとなりますので、ご承知おきください。

＊窓口受付時間帯…9:30～15:30
＊この期間中の土曜日は窓口業務をお休みします。事務室に用がある場合は休日以外の月～金曜日にお越しください。

＊8月8日（木）から16日（金）まで一斉休校となります。

◆「JR学割証」が必要な場合は、事務室対応時間内にお越しください。「学割証」・「通学証明書」の発行には生徒証が必要です。また、申請書には消えない筆記具で記入する必要があります。

◆生徒の皆さんにより快適な学習環境を提供するため、夏休み期間中に、PTAのご支援による中学棟内壁・高校棟トイレ塗装工事等を実施します。一部ご不便をおかけする場面もあるかもしれませんが、趣旨をご賢察のうえ、ご理解・ご協力いただきますようお願い申し上げます。

各部情報

保健室 こまめに適切な水分補給

人間は普通に生活しているだけでも、汗や呼吸、便、尿などから水分が出ていきます。食事からとったり、体内で作られたりする水分がありますが、足りない分の水分は体外から補給する必要があります。

水分補給のポイントは、一度にまとめてではなく、コップ1杯（150～200ml）程度の量をこまめにとるのが理想的です。喉の渇きを感じた時はもちろん、なにかしらの行動のたび、例えば、起床後、食事時、外出前、外出先に到着時、帰宅前後、入浴前後、就寝前などです。汗を沢山かいた後は、プラスして補給しましょう。また、状況に合わせた飲み物選びも大切です。普段の水分補給には水やお茶、汗を大量にかいた時はスポーツドリンクなど飲み分けると良いでしょう。

水分不足は様々な不調につながります。適切な水分補給を行い、元気に過ごしましょう。

生徒会情報

高校 生徒会情報

39期生徒会のここまでの活動をご報告いたします。4月に対面式・新入生歓迎会を行いました。事前にリハールを行えた結果、大きな問題もなく終えることができました。5月に生徒総会（予算編）を行いました。ここ数年予算の上昇が続いているため、今年度は総予算を抑え、過去の推移から予算目安額をこちらから提示し、折衝をいたしました。その結果、概ね予定通りの金額にすることができました。6月には生徒総会（議案編）を行いました。合唱祭の高校3年生の参加の是非・時期の見直しやバスダイヤの見直しなど、生徒にとっても関心の高い内容が出ました。現在これらの意見をまとめ・再調査を行い、学校に意見を提出する準備をしております。今後もメンバーでしっかり話し合い、学校のために頑張りたいと思います。

クオレ ゲーム依存症②

昨年と同じ時期に「ゲーム依存症」についてお伝えしました。今年5月に開かれた世界保健機関（WHO）の年次総会で、「ゲーム障害（ゲーム依存症）」を正式に精神疾患と位置づけることが決定されました。

WHOの診断基準では、（1）ゲームの時間や頻度などをコントロールできない（2）家庭、学校など日常生活に大きな問題が生じていてもゲームにのめり込む（3）こうした行動が1年以上続く、などの状態があれば依存症の可能性ある、としています。

夏休み中に生活のリズムを崩し、夏休み明けの登校が難しくなる生徒がいます。多くは、ゲーム時間が長くなり、昼夜逆転を引き起こすことが原因のようです。崩してしまった生活リズムはなかなか元には戻りません。ゲームとのつきあい方、生活のリズムを確認していただき、できるだけ規則正しい生活を送って欲しい、と思っています。

教育実習を終えて 教育実習を終えて

皆さん、こんにちは。3週間教育実習をさせていただきました、岩佐です。実習が終わって1ヶ月ほど経ちますが、元気でお過ごしでしょうか。

改めて実習を振り返ってみると、短い期間でしたが、充実した日々を過ごすことができました。中でも何事にもメリハリを付けることを学びました。

実習生としては、各授業ごとに気持ちを切り替えたり、授業を考える時間とそれ以外の生徒指導を考える時間をしっかり分けるよう意識しました。

生徒の皆さんも勉強や部活、遊ぶことにメリハリをつけて、それぞれの時間を充実したものにして欲しいです。

実習生を代表して、先生方にはお忙しい中色々ご指導してくださりありがとうございました。また芝柏の生徒さんは授業を聞くのが上手く、授業がとてもやりやすく、私たちの自信に繋がりました。ありがとうございました。生徒の皆さんは学生生活を充実したものに出来るよう頑張ってください。

図書室 和菓子に見る日本の美意識

江戸文化の担い手、葛飾北斎、曲亭馬琴、十返舎一九、松尾芭蕉から明治の文豪、芥川龍之介まで、みんな甘いものには目がないのです。和菓子好きの巨匠たちが織り成す芸術と文学の世界をご堪能ください。

図書室においてやす。美味しい展示が見られますよ！



夏季休暇中のお知らせ
◆開室日時：月～土 10：00～16：00
◆夏季特別貸出：7/11（木）～8/27（火）※一人10冊まで
◆閉室日：8/6（火）～8/16（金）
◆最終返却日：9月3日（火）

教育実習を通して感じた「進化」

今回の教育実習を通して私の中で最も変化したこととしては、「教師になりたい」という気持ちがはっきりと自分の中に宿ったことです。私が教師という職業を選んだ理由は、自分にとって「better」だと考えたからです。大学で教育について学び、同じ教員志望の友達と将来について語っても、どこか教師になるという「意思」が自分には欠けているように感じていました。しかし、今回の実習で指導してくださった先生方の授業を拝見し、そして授業や普段の生活を通して生徒の皆さんと交流するなかで、自分の胸の中で炎が燃え上がるかのように、「教師になりたい」という「意思」がとても強くなりました。短期間の経験でしたが、今では自信を持って、「教師になりたい」と言えます。皆さんのおかげでやっと手にいれられた「炎」を絶やさぬよう、これからも常に自分に進化を求めながら頑張っていきます。本当にありがとうございました。

中学：学年情報

中学1年 中学1年生 学年情報

5月中旬に芝柏での最初の宿泊行事である「グリーンスクール」が行われました。この3日間は高杖での自然環境学習や仲間作りはもちろん、集団生活でのルールとマナー、集団のなかで自分自身がすべきことを考えることができました。この経験を今後の学校生活に役立ててもらいたいと思います。そして、当日は普段より早い集合時間にもかかわらず、一人の遅刻・欠席もなく行事が行えたことは、保護者の皆様のご協力あってのことです。ありがとうございました。現在は9月に行われる増穂祭でのプレゼンテーション発表に向けて各班で準備をしています。増穂祭での発表を楽しみにしてください。

また、グリーンスクール直後には、これも芝柏での最初の定期テストである第1回試験、今月は第2回試験も行われました。本校では試験終了後に「パーフェクトプロジェクト（P.P.）」を行っています。これはテスト直後の「答えを知りたい!」というゴールデンタイムを利用した解き直しの時間です。21期生は初めの20～30分は自分の答案と向き合う私語一切なしの時間、後半の20～30分間は友達と教える合う時間になっています。得点に一喜一憂するのではなく、結果から普段の生活や学習習慣を振り返り、試験開始直前までに最善の準備が出来たか否かを確認して次回に生かすことが大切です。

さて、本校入学から早くも4ヶ月が経ちました。芝柏での生活にも慣れ、生活のリズムは安定してきたかもしれませんが彼らはこれから思春期に突入します。他のことに費やす時間や悩みごと、大人に反抗する場面が増えていくかもしれません。しかしこれは「子ども」から「大人」になる大切な時間だと考えます。たくさん悩んでたくさん笑っていろいろ考えてください。夏休み明けに少し大きくなったみんなに会えることを楽しみにしています。

中学2年 「主体性を目指して」

今年の中核を担う学年としての活躍が期待される2年生。今年は昨年度以上に主体的な行動がとれる集団になってほしいと学年団一同期待しています。中学20期生は3年次にホームステイがあるため、今年度の研修も大きく変わりました。次年度のニュージーランド短期留学に向けて、日本の歴史や伝統文化に触れて学ぶ研修を、昨年度からクラス会長や有志生徒を中心に検討してまいりました。日帰りで日本文化の学べる場所として、自分たちで挙げたたくさんの候補地から最終的に両国と鎌倉に絞り込み、6月18日に日本文化研修を実施しました。鎌倉班は、長谷を中心とした仏像や、北鎌倉の寺社仏閣、日本庭園について学び、両国班は江戸東京博物館やと刀剣博物館、すみだ北斎美術館などで江戸文化を中心に学びました。時間をかけて自分たちで目的や行き先を検討し、実施までこぎつけたことに生徒たちの成長を感じます。現在は、日本文化研修の学びを増穂祭に繋げるために企画を練っています。そして、今年から始まるWebコンテストのチーム登録も終了し、各班テーマに向けた探究がこの夏の課題になっています。この取り組みが増穂祭でのプレゼンテーションに繋がりますので、是非学校まで足を運んでいただきたいと思っています。

明日からは夏休みが始まります。この夏は、長期休暇だからこそできる数多くの経験や学びをしてほしいと願っています。様々な経験を通して自分の世界を広げて、夢中になれるものや目標をしっかりと見つけていけるように我々もサポートをしていきたいと思っています。



中学3年 ともに最高の1年に（2）

6月第2週、3泊4日のグアム研修旅行に行って来ました。社会の授業やワールドデイでの事前学習を通し、ただなんとなく見て感じるだけの旅行ではなく、行く先々で1つ1つの意味や歴史的背景など、それぞれが立ち止まって頭を使い、思いを巡らせ、学びを深めることができる旅行になったと思います。そして、そうした頭と心を動かす時間があったからこそ、3日目はより開放的に海を満喫できる1日になったことでしょう。この貴重な体験を是非、文化祭でも活かし、私たちの旅行を支えてくれた多くの人たちにその成果を見せてほしいと思います。大小いくつかの失敗もありましたが、生徒みんなのこれ以上ない楽しそうな笑顔と、時に疲れ切った表情がこの旅行が充実したものであったことを教えてくれたように思います。そしていま、この旅行を無事に終えることができ、本当に良かったと思っています。

さて、これから夏休みに入ります。ほとんどの生徒は、全国の公立中学3年生のように必死に受験勉強をすることはないかもしれません。しかし、ここから真冬の高校入試まで勉強一筋で必死に努力する人たちと、来年は机を並べることになります。部活動を引退し、宿題だけをやって、あとは時間を持て余して適当に過ごすというわけにはいきません。自ら課題を探し、その解決方法を考え、いまあなたにできる最大限の学習を行い、自立した学習者へと一歩進んでください。それが高校生活への準備にもなるはずです。成績がいいか悪いかではない。苦しみながらも誠実かつひたむきに頑張る人を心から応援しています。「思いやりと向上心」最終年。まだまだ成長を止めずに、1分1秒を大切に前に進みましょう。



グリーンスクール



クラブ



日本文化研修



オーストラリア



高校 学年情報

高校 1 年 「対話」と「傾聴」

入学してからあっという間の3か月でした。SSI への参加申し込みが非常に多くエネルギーあふれる40期生に囲まれて、学年団一同素敵な時間を過ごさせてもらいました。ここまで球技大会・合唱祭・定期考査が2回ありましたが自分の想定していたような高校生活を送ることが出来ていますか？4月「こんな高校生になりたい」と思っていた高校生になっていますか？今一度、考えてみてください。

そして、この夏どんなことをするか決めていますか？いろいろ計画している人もいると思いますが、是非必ず、積極的に動いてください。一生に1度、これっきりの高1の夏休みです。「僕の・私の夏休みはこれ！」という経験をしてほしいです。ボランティア・部活・何かのプログラムでも、なんでもいいから何か行動をしましょう。夏休み中にはいろいろな講座が、大学・市町村等、様々な場所で開かれています。40期生は特に留学に行く人が多いですね。楽しみですね。

これからの社会で必要とされるのは思考力・判断力・表現力・コミュニケーション力です。学年目標にもある他人との「対話」と、学年通信のタイトルである「傾聴」を通してこれらの力は養われます。たくさんの他人と関わり、様々なことを深く考え、言葉に・文字にして表現する。探究活動の基本となるものです。何をするにしても、他人と関わり、たくさんの「対話」と「傾聴」をしてください。夏休みが終わった後、少しでも成長した皆さんの顔を楽しみにしています。ただ、もちろん基本的な学力は必要です。学習習慣も付けてください。夏休み明け、宿題もきちんとやって、大人びたまなさんの顔に会えることを期待しています。



高校 2 年 高校 2 年学年情報

日頃より、学年の教育活動にご理解ご協力いただき、ありがとうございます。39期生は、先発1・2・3・7組が6月18日から、後発4・5・6組が翌19日からそれぞれ6日間、オーストラリア ブリスベン周辺で研修を行いました。

クイーンズランド大学（UQ）やモートン島では、オーストラリアの海洋生物や地質、環境といった内容について英語で講義を受けました。伊藤先生による事前学習の効果もあり、聴き取れた生徒の嬉しそうな笑顔が印象的でした。

姉妹校であるリディーマー校を訪ね、同世代の仲間たちと自国の文化を紹介し合い、スポーツを通して交流する楽しい一日を過ごしました。積極的に踏み込んだ生徒ほど、交流中の会話が弾み、歓びも学びも大きかったようです。

セレモニーの中では、たくさんの生徒が活躍してくれました。校歌斉唱の際には、4組 柴 理咲子さんによる校歌の英訳が映し出され、ランチタイムに現地の音楽の先生から「芝柏の校歌は詩もメロディーも美しいのね」との嬉しいコメントをいただきました。学校代表挨拶を通訳した3組 渡邊 和さんは、「前半2日間の記憶がない」ほど緊張していたと聞きましたが、凛とした雰囲気です。2組 森永珠己さんの日本文化紹介プレゼンは、発音の美しさと内容の両面から会場を盛り上げていましたし、1組 鈴木梨菜さんの曲紹介も堂々として、素晴らしいものでした。



高校 3 年 高校 3 年生夏

高校3年生の4月からもう3か月が過ぎました。皆さんはそれぞれの目標に向かって、日々努力していると思います。これからやって来る夏休みは、受験の基礎固めの完成を目指して苦手科目や苦手な所をなくすため、実際の過去問を解いて、より細分化した自己分析をしなければなりません。そのためには、出題傾向、出題内容、解答する時間配分などすべてにおいて、入試当日を意識した問題演習に取り組まなければなりません。センター試験はマークだから後で詰め込めばいいと思うのではなく、2次私大対策を取りながら、バランスよく得点する方法を考えなければなりません。2次私大対策ばかりやっていたらいいというわけでもありません。実際センター試験の得点が不足して、第1志望と思っていた大学に2次出願できないという事例もあります。センター試験で確実に得点し、2次試験に向かえる受験準備を進めてください。

そのために、模試を有効活用しましょう。これから多くの模試を受けていきます。マーク模試では自分で目標を立て、どのようにすれば8割得点が可能ななど、模試当日まで、入試当日を意識して、自分に対するプレッシャーや追い込みをかけて、1つの模試から次の模試といった模試ごとの短い期間の目標を立てて、仕上げ方の練習もしなければなりません。もちろん模試は受けたら終わりではなく、試験を受けたらすぐに見直しをして、自分の今までの知識をアップデートする必要があります。

もちろん見直しだけではなく、自分の間違える癖を見抜いてください。自分の間違える傾向を知っていれば、ケアレスミスは防げます、よくケアレスミスだから、といって自分をごまかしてはいませんか。ケアレスミスは自分でコントロールできるものです。さもないと、高得点は望めません。要するに自分とどれだけ向き合っているか。ライバルや敵は外にいるわけではなく、自分の中に隠れた、妥協や弱気といった中にあります。人のことを気にしないで、自分のやりたいこと、自分のやれることを見つめて、とことん満足できるまで、理想を追い求めてください。学年が一体となって追い求めていきましょう。



P T A 情報

本年度の P T A 活動について P T A 会長

本年度より P T A 会長を務めさせて頂きます長谷部です。

2019 年 5 月 11 日（土）に開催されました P T A 総会において、活動計画・予算・役員が承認され、本年度の活動がスタートしました。

本学 P T A 活動は、P T A 会則の趣旨に則り『学校と家庭との関係を密接にし、生徒の正しい成長と学校の発展、会員相互の研修親睦』を目的に活動します。（P T A 会則の詳細は「2019 年度学校要覧」26 頁参照願います。）本年度の活動は、①全学年幹事会の活動：増穂祭参加、仕事塾の開催、文化講演会の開催、私学振興大会への参加、②学年活動：クラス懇親会開催、③ボランティア活動：花壇整備活動を実施します。なお、本年度は本学の 40 周年記念式典も開催となります。

【増穂祭参加について】

本年 9 月 21 日（土）・22 日（日）の両日に開催される増穂祭に P T A 幹事を中心に「バザー」「飲食販売」「芝柏 P R コーナー」「高3 出展」の4部門と「後援部出展」の合計5部門が参加します。保護者の皆様より提供して頂く物品販売を行う「バザー」では、その収益金を生徒の学校生活の為に備品購入費に役立てます。ご家庭の中で提供できる物品等がございましたら、今後の案内に従って物品提供をお願いします。また、各部門で P T A 幹事以外の皆様に当日のお手伝い募集する際は、可能な範囲で参加をお願いします。

【文化委員会活動について】

本年 12 月 7 日（土）に『脳を知って未来に生かす』をテーマに池谷 裕二先生を講師に迎え講演会を開催します。P T A 幹事で構成する文化委員が中心となり外部講師の招聘から、関係者調整など様々な活動を行っています。本学に入学した生徒の保護者のみが参加できる貴重な機会です。皆様お誘い合わせの上、参加下さい。

【花壇整備活動について】

愛称「芝柏ぐりーんさぼーたあ」として、全学年の保護者で構成するボランティアが、学校内の花壇やプランターの整備を中心に毎月2回程度活動しています。活動予定は学校 H P に掲載していますので、興味のある方はお気軽に参加下さい。

【仕事塾について】

第 1 回目を 7 月 13 日（土）、第 2 回目を 2 月 8 日（土）に開催します。この活動は、本学の特徴的活動の一つで、生徒のキャリア教育の一環として P T A 本部が主催、学校と連携を行い、保護者の皆様も参加し開催します。「どうしてその仕事を選んだのか」「働くことの楽しさや意義は何だろう」等の疑問を、保護者という身近な大人から“仕事”を通して生徒が話を聞けるイベントです。また、生徒の皆様に将来への夢を持ってもらい進路・進学先を選択する事に役立ちたいと考えています。学校授業の一環としては、第 1 回目が高校 2 年生、第 2 回目が中学 3 年生が対象です。両日共に午後は全校生徒が対象です。中学 1 年生から参加出来ますので、生徒の皆さんは、是非参加下さい。また、普段学校活動に参加の難しい働く保護者の皆様も、参加しやすいイベントです。ご自身の社会人経験を、生徒の皆様に話す事で、一緒に次代を担う生徒を育みましょう。

このように、P T A 活動は、P T A 本部と幹事を中心に、保護者の皆様も参加して活動しています。本文章に記載された P T A 活動の詳細は、学校 H P 内 P T A のページにて確認頂けますので参照下さい。本年度も引き続き学校と連携し活動を行いたいと思います。皆様の協力をお願いします。

後援部情報

P T A 後援部の活動について 後援部部長

今年度、P T A 後援部部長を務めさせていただきます木幡です。

後援部は、みなさまからお預かりしている P T A 会費の一部を芝柏の皆様役に立つ様にどのような支援をするかを検討し実行していく役割を担っております。P T A 会則の抜粋になりますが、施設・設備並びに教育用備品に関する支援について、原則として中長期的視点を持って検討し審議することとなっております。

設備面の充実については、先生及び生徒や保護者からのご要望、増穂祭でのアンケート等による皆様からのご意見を基に定期的に行う部会にて話し合い、校内を回って実態把握を行いながら必要性を検討し、より良い環境になるように支援をしております。最近の実績としましては、学校への支援として高校棟教室廊下側カーテン、生物地学室の実験室仕切り、防災用品入替、ロボットセミナー支援など、また、部活動への支援として軽音楽部エアコン整備、ダンス部ヴィーナスポンポン更新、サッカー部ボール飛散防止フェンスによる陸上部の安全性確保、ラグビー部ゴールポストトラック、剣道部審判服、野球部応援バス等の支援を行って参りました。今年度は、昨年度から計画を進めておりました中学棟階段等塗装・高校棟トイレ塗装（今年度の夏休みに実施）、部活動では、サッカー部ラグビー部ハンドボール部で利用可能な校庭用スコアボード（4 月導入済）、野球部の防球ネット交換の計画があり進めて参ります。

学校内で新しい備品・設備やリニューアルされたものを目にした時は後援部活動により充実されたと思って頂ければ幸いです。まだ、ご要望に添えていないものもありますが、生徒の皆様が快適な環境で、勉強や部活動、グループ活動等を活発に行って頂けるよう、また、先生方にも良い環境になって教育、指導し易くなったと実感して頂けるように活動して参ります。今年度も皆様のご理解とご協力を頂きたく、宜しくお願い申し上げます。

● 球 技 大 会 ●

高校球技大会結果報告

総合 優勝	3-4
総合 準優勝	2-5
総合 第3位	2-6

各種目優勝

サッカー	2-5A
ソフトボール	2-4
キャッチザディスク	2-5
テニス	3-3
男子卓球	3-2
女子卓球	2-6
男子バスケ	2-1
女子バスケ	3-4
男子バレー	3-6
女子バレー	3-4



● 合 唱 祭 ●

合唱祭結果

最優秀賞	3-5 (次の空へ)
3年金賞	3-7 (虹)
3年銀賞	3-6 (Bohemian Rhapsody)
2年金賞	2-1 (jupiter)
2年銀賞	2-3 (地球の詩)
1年金賞	1-5 (僕が僕を見ている)
1年銀賞	1-7 (いざたて戦人)



合唱祭お疲れ様でした

皆さん合唱祭お疲れ様でした。

合唱祭実行委員長として、ここでご挨拶させていただきます、2-1の福草まどかです。

今回の合唱祭も、先生や保護者の方々、生徒の皆さんなど、多くの人に支えていただき、無事に終えることができました。

本番に至るまでには、生徒一人一人思い悩むこともあったかと思います。新しい学年になってすぐの行事であったため、各クラス練習には苦勞したのではないのでしょうか。そうした困難を乗り越えて、練習の成果を存分に発揮し、素晴らしい行事になったと思います。

合唱とは、皆で共有した曲のイメージを、本番の舞台で聴き手の人々に届けるものです。

そうした本質に迫るような合唱を、来年も各クラスで突き詰めていってほしいと思います。

この度は、本当にご協力ありがとうございました。

喜びの声

球技大会 球技大会総合優勝

正直言ってこのクラスが総合優勝できるなんて思ってもいませんでした。

ですが、この結果はクラスの一人一人が自分の競技で力を出し切ったから得ることができたのだと思います。また、最高学年としての意地を見せることができたのではないかと思います。個人的には、バレーボールで優勝することはできなかったのですが、一緒に戦った仲間とはいっそう仲が深まったと思います。おそらくほかの種目をやった人も同じことが言えると思います。

球技大会を行う意義は普段あまり関わらない人と一緒に1つの目標に向かって努力をする、というところにもあるのかもしれないね。

何事においても良い準備が良い結果をもたらすと思うので、下級生の皆さんは来年も良い結果を得るために頑張ってください。

合唱祭 高校合唱祭を終えて

3年5組は合唱祭に関してどのクラスにも負けないくらい苦勞したクラスだと思います。曲のリズムがとても難しく、またクラスの女子の人数は8人。そして指揮者である僕はみんなを引っ張っていく立場でありながら、指揮があまりにも下手な上に練習中もみんなをまとまらず、自分に自信がなくなってクラス会議を開いてもらうこともありました。そんな中でも、朝、昼、放課後の練習に来てくれて、困ったときに相談に乗ってくれる仲間がたくさんいたかこそ、みんなであの3年5組の合唱を作り上げられたのだと思います。僕は、この3年5組の一員であることを誇りに思います。

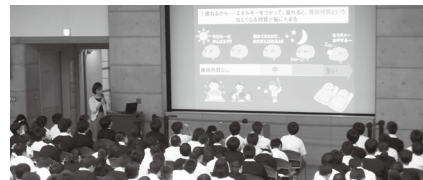


安全の日

中学 中学生「安全の日講演会」

6月10日に「成長期における睡眠の大切さ」をテーマに、東京理科大学理工学部教養体育研究室助教の守田優子先生の講義を受けました。

睡眠が身体と心の両方に影響があること、睡眠不足が免疫力の低下及び肥満や生活習慣病を招くこと、手塚治虫、石ノ森章太郎、水木しげるの漫画家の寿命と睡眠時間の相関、昼寝とお手玉の実習の動画など、興味深い内容で、講演後は生徒から質問が多く出て、感想文の内容も非常に充実したものになりました。



高校 高校安全の日

6月10日(月)、体育館にて高校安全の日を行いました。今年度は生徒部企画で、交通安全をテーマに、柏警察署より交通課の方をお招きして千葉県、また柏市内の交通安全についてお話いただきました。また、後半には自転車の乗り方について、実際に自転車を用いた実演を交えながらご指導いただきました。実演では自転車の前かごに重い荷物を載せて運転をすると、どのくらい不安定な運転になるのか。また、傘を差しながら運転をした場合に、強風を受けるとどのくらい危険なのか(実際に傘差し運転は道路交通法違反に当たる)など確認することができました。講演後も質疑応答において、実際に通学時などに経験したような事例について質問が挙がり、丁寧に答えていただきました。自転車を利用する際の交通安全について、今一度再確認できた安全の日となりました。

Topics

演劇部 高校演劇部 ベスト作品賞受賞！

高校演劇部は、6月8・9日に行われた第4地区春季地区大会に参加して「ベスト作品賞(大会の1位)」「照明効果賞」「特別賞」「新人賞(2人)」をいただきました。タイトルは「さよなら3月また来て昨日」でタイムトラベルどたばたコメディです。第1回定期考査3日後の合唱祭、さらにその4日後の発表会となり、内容もドタバタですが演劇部としてもドタバタで、よく賞をいただけたと思います。ただ本番には強いらしく楽しんでいたのびと演じられました。その点が評価されたのでしょうか。これからまた次に向けて活動が始まります。文化祭、観に来てくださいね！



卓球部 高校卓球部 大会報告

2019年度第69回関東高等学校卓球大会千葉県第12地区予選会に参加いたしました。団体戦では惜しくも県大会を逃し、3年生は引退となりましたが、男子シングルにおいて2年5組藤原が第18位、1年8組前田が第19位になり、女子は2年5組井出が第4位に入賞しました。3名は6月に行われた第72回千葉県高等学校総合体育大会に出場し、2年藤原が2回戦で惜敗しましたが、この大会での経験や悔しさをバネに秋の新人戦に向けてより精進し、日々の練習に活かそうと思います。

卓球を通じて今後も「探究し、自己を見つめ・他者を思う」ことを育成していきたいと思います。

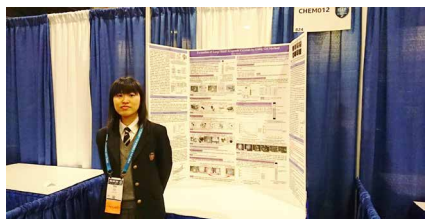


研究部

ISEF2019

5月12～19日の日程でアメリカアリゾナ州フェニックスにて行われましたインテル国際学生科学技術フェア(ISEF2019)にて高校科学部3年生の武藤美佑さんが日本代表の一員として研究発表を行いました。本校としては、ISEFにはこれが2回目の参加になります。発表タイトルは「Formation of Large Sized Aragonite Crystals by Using Gel Method (ゲル法を用いた大粒アラゴナイトの形成)」。

日本学生科学賞の入賞でISEFへの派遣が決まってからこの発表までの間、研究内容をより深め、また英語での発表原稿や要旨・ポスターの作成など非常に綿密に準備が進められていきました。派遣を迎え、現地に到着してから、発表ブースの設営に始まり、発表練習、審査会、一般公開、表彰と慌ただしく過ぎていった1週間でした。審査発表においては、日頃学校で取り組んできた成果を発揮し、審査員にもしっかりと伝わる形で発表することができました。英語での発表にも自信が持てたようです。国内では経験できないような規模の研究発表の場において、日本の代表選手団の他校生徒や他国の代表生徒との交流など、大変貴重な経験ができたと思います。惜しくも入賞などには至りませんでしたが、この経験を自信につなげてもらえたらと思います。



吹奏楽部

吹奏楽部活動の報告

第32回定期演奏会が4月29日に柏市文化会館で開催されました。中高合同演奏の「上を向いて歩こう in swing」、高校生による「もののけ姫セレクション」、OB・OGによる演奏や各アンサンブルなど盛りだくさんの内容で、活況の内に終演することができました。ご来場頂きました方々、ご協力くださいました皆様に心よ

り御礼申し上げます。部員一同感謝の気持ちを胸に、夏のコンクールに向けて練習に励んでいます。

また高校生は全国高等学校野球選手権千葉大会にて野球部の応援を行います。



水泳部

県高校総体 女子200m個人メドレー優勝
水球男子優勝

千葉県国際水泳場で行われた高校総体競泳競技女子200m個人メドレーで、3年の山本さんが見事に優勝を果たしました。関東大会・全国大会での活躍が期待されます。



水球競技男子の部では、予選トーナメントを勝ち上がり、4チームで行われた決勝リーグでも2勝を挙げ、事実上の優勝決定戦となる最終戦を迎えました。序盤から接戦となったこの試合は、キャプテンでゴールキーパーの3年吉村君を中心によく守り、1点リードで迎えた最終ピリオドでは一時逆転を許しましたが、残り37秒で6-6の同点に追いつきそのまま終了。その後ペナルティシュート戦へもつれ込む接戦を制し、3年ぶり3回目の優勝を果たしました(8年連続の関東大会出場)。同じく女子の部では、決勝で惜しくも敗れ準優勝となりました。



また、国民体育大会水球競技関東ブロック予選(男女)の千葉県代表選手として、3年吉村君、2年鈴木君、小橋君、松島君、阿部さんが選出されました。今後の活躍が期待されます。

高校ソフトテニス部

高校女子ソフトテニス部快挙達成!!

さきに行われた高校総体予選において、女子団体で県ベスト16に入賞、これは創部以来初の快挙です。

1回戦は旭農業を3-0で下し、迎えた2回戦、相手は県大会ベスト8の常連である木更津総合。強風の中、1試合分の経験を活かし、中村(高3)・寺田(高2)ペアと黒澤・上原ペア(ともに高3)が押し切り、2-1で勝利。そして3回戦。相手は白井高校。3ペア全てが県大会出場の強豪でしたが、中村・寺田ペアと北村・八木澤ペア(ともに高3)が激闘を制し2-1で勝利しました。



中学ソフトテニス部

県大会出場(男子2ペア・女子2ペア)

4月中旬に行われた市内大会で以下のような成績を残し、県大会に出場した。
・近藤/前野ペア(12位→県大会2回勝利)
・船場/池口ペア(14位→県大会1回勝利)
・大滝/森ペア(10位→県大会初戦敗退)
・梅木/松廣ペア(13位→県大会初戦敗退)
※当日、松廣さんが欠席のため、堂園さんが試合に出場しました。

限られた部活動時間の中で工夫・改善してきた結果が出て顧問もうれしく思っている。

